

令和4年11月4日

水稲作況調査報告（成熟期調査、収量関係調査等）

（地独）青森県産業技術センター農林総合研究所

収量調査

品種名	全重 (kg/a)				わら重 (kg/a)			
	本年	平年	平年比	前年	本年	平年	平年比	前年
つがるロマン	176.5	164.8	107	166.0	77.4	70.4	110	72.3
青天の霹靂	167.5	160.4	104	160.2	84.0	79.2	106	75.6
まっしぐら	181.8	170.2	107	164.8	86.4	77.1	112	75.5
はれわたり	181.2	-	-	169.6	89.9	-	-	78.2

品種名	しいな重 (kg/a)				精籾重 (kg/a)			
	本年	平年	平年比	前年	本年	平年	平年比	前年
つがるロマン	1.1	0.9	122	0.5	85.1	82.3	103	83.1
青天の霹靂	0.2	0.2	100	0.2	74.4	74.1	100	75.9
まっしぐら	0.9	0.8	113	0.3	84.4	84.3	100	80.3
はれわたり	0.6	-	-	0.3	79.6	-	-	82.0

品種名	粗玄米重 (kg/a)				屑米重 (kg/a)			
	本年	平年	平年比	前年	本年	平年	平年比	前年
つがるロマン	69.0	66.9	103	68.5	3.8	2.7	141	3.7
青天の霹靂	60.0	60.3	100	61.9	2.7	2.4	113	4.2
まっしぐら	67.9	68.1	100	65.7	3.7	2.2	168	2.5
はれわたり	64.8	-	-	66.7	3.6	-	-	2.8

品種名	精玄米重 (kg/a)				玄米千粒重 (g)			
	本年	平年	平年比	前年	本年	平年	平年比	前年
つがるロマン	65.3	64.2	102	64.8	23.6	23.0	103	23.9
青天の霹靂	57.3	57.9	99	57.7	22.6	22.8	99	22.9
まっしぐら	64.2	66.0	97	63.2	23.2	23.1	100	23.0
はれわたり	61.1	-	-	63.9	22.8	-	-	22.9

注1) 黒石は農林総合研究所の作況試験データ。

2) 耕種概要 播種日：4月15日、移植日：5月20日（4本手植え）、栽植密度：21.2株/m²

施肥 (kg/a)：「つがるロマン」0.4+0.2（追肥日7/19、幼穂形成期8日後）

「青天の霹靂」0.35+0（無追肥）

「まっしぐら」0.5+0.2（追肥日7/14、幼穂形成期7日後）

「はれわたり」0.5+0.1（追肥日7/14、幼穂形成期6日後）

3) 平年値は「つがるロマン」が2007年以降(15か年)の平均値、「青天の霹靂」が2015年以降(7か年)の平均値、「まっしぐら」が2007年～2008年および2011年以降(13か年)の平均値。

4) 「はれわたり」は前年値のみ記載。

5) 精玄米重及び玄米千粒重は、粗玄米を1.9mmのふるいで選別した値。

【概況】

「つがるロマン」は、全重及びわら重が平年より重く、精玄米重は平年比102%の平年並、玄米千粒重は同103%とやや重かった。

「青天の霹靂」は、全重及びわら重が平年よりやや重い～重く、精玄米重及び玄米千粒重は平年比99%の平年並であった。

「まっしぐら」は、全重及びわら重が平年より重く、精玄米重は平年比97%とやや少収、玄米千粒重は同100%の平年並であった。

「はれわたり」は、全重及びわら重が前年より重く、精玄米重はやや少収、玄米千粒重は前年並であった。

令和4年11月4日

水稻作況調査報告（成熟期調査、収量関係調査等）

（地独）青森県産業技術センター農林総合研究所

登熟調査

品種名	株当たり穂数（本）				㎡当たり穂数（本）			
	本年	平年	平年比	前年	本年	平年	平年比	前年
つがるロマン	19.0	19.8	96	20.3	403	420	96	432
青天の霹靂	17.9	19.6	91	19.0	380	416	91	404
まっしぐら	19.8	21.1	94	20.9	420	448	94	444
はれわたり	19.4	-	-	20.1	411	-	-	427

品種名	1穂粒数（粒）				㎡当たり粒数（×100粒）			
	本年	平年	平年比	前年	本年	平年	平年比	前年
つがるロマン	89.6	77.5	116	72.4	361	326	111	312
青天の霹靂	73.1	65.0	112	66.9	278	271	103	271
まっしぐら	83.4	72.2	116	67.8	350	324	108	301
はれわたり	78.4	-	-	71.7	322	-	-	306

品種名	有効茎歩合（%）				枝梗別粒数割合（%）			
					1次枝梗		2次枝梗	
	本年	平年	平年差	前年	本年	前年	本年	前年
つがるロマン	66.8	65.5	+1.3	68.5	56.2	61.0	43.8	39.0
青天の霹靂	69.8	69.8	±0	70.4	65.7	67.0	34.3	33.0
まっしぐら	62.5	67.4	-4.9	73.0	55.7	62.7	44.3	37.3
はれわたり	70.9	-	-	77.5	66.1	72.7	33.9	27.3

品種名	登熟歩合（%）							
	1次枝梗 + 2次枝梗				1次枝梗		2次枝梗	
	本年	平年	平年差	前年	本年	前年	本年	前年
つがるロマン	76.4	86.2	-9.8	86.8	92.4	95.2	56.0	73.6
青天の霹靂	91.2	93.7	-2.5	92.9	94.5	94.7	84.6	89.2
まっしぐら	78.9	89.2	-10.3	91.3	91.1	93.8	63.6	87.2
はれわたり	83.1	-	-	91.1	91.4	93.9	67.0	83.4

品種名	不稔歩合（%）							
	1次枝梗 + 2次枝梗				1次枝梗		2次枝梗	
	本年	平年	平年差	前年	本年	前年	本年	前年
つがるロマン	5.7	3.8	+1.9	3.8	2.6	3.1	9.8	4.9
青天の霹靂	3.6	3.2	+0.4	3.8	3.2	3.2	4.4	4.8
まっしぐら	4.2	3.2	+1.0	3.7	2.9	3.5	5.8	4.1
はれわたり	4.8	-	-	3.8	3.8	3.3	6.7	5.2

注1) 黒石は農林総合研究所の作況試験データ。

- 2) 耕種概要 播種日：4月15日、移植日：5月20日（4本手植え）、栽植密度：21.2株/㎡
 施肥（kg/a）：「つがるロマン」0.4+0.2（追肥日7/19、幼穂形成期8日後）
 「青天の霹靂」0.35+0（無追肥）
 「まっしぐら」0.5+0.2（追肥日7/14、幼穂形成期7日後）
 「はれわたり」0.5+0.1（追肥日7/14、幼穂形成期6日後）

3) 平年値は「つがるロマン」が2007年以降（15か年）の平均値、「青天の霹靂」が2015年以降（7か年）の平均値、「まっしぐら」が2007年～2008年および2011年以降（13か年）の平均値。

4) 「はれわたり」は前年値のみ記載。

令和4年11月4日

水稻作況調査報告（成熟期調査、収量関係調査等）

（地独）青森県産業技術センター農林総合研究所

【概況】

「つがるロマン」は、 m^2 当たり穂数は平年比96%とやや少なかったが、1穂粒数が同116%と多かったことから、 m^2 当たり粒数は同111%と多かった。登熟歩合（1次枝梗+2次枝梗、以下同様）は76.4%で平年を9.8ポイント下回った。

「青天の霹靂」は、 m^2 当たり穂数は平年比91%と少なかったが、1穂粒数が同112%と多かったことから、 m^2 当たり粒数は同103%とやや多かった。登熟歩合は91.2%で平年を2.5ポイント下回った。

「まっしぐら」は、 m^2 当たり穂数は平年比94%と少なかったが、1穂粒数が同116%と多かったことから、 m^2 当たり粒数は同108%と多かった。登熟歩合は78.9%で平年を10.3ポイント下回った。

「はれわたり」は、 m^2 当たり穂数は前年よりやや少なかったが、1穂粒数が多かったことから、 m^2 当たり粒数は前年を上回った。登熟歩合は前年より低かった。

令和4年11月4日

水稻作況調査報告（成熟期調査、収量関係調査等）

（地独）青森県産業技術センター農林総合研究所

粒厚分布調査

品種名	年次	玄米粒厚別重量歩合 (%)						
		～2.2	2.1	2.0	1.9	1.8	1.7	1.6～
つがるロマン	本年	18.7	54.2	16.2	5.5	2.1	1.6	1.7
	平年	15.6	44.4	27.7	8.2	2.2	1.0	0.9
	前年	13.0	49.4	23.8	8.3	2.7	1.3	1.4
青天の霹靂	本年	4.8	48.8	31.5	10.4	2.7	1.1	0.7
	平年	7.9	47.0	30.3	10.9	2.6	0.9	0.4
	前年	3.0	34.1	39.6	16.3	4.7	1.4	0.7
まっしぐら	本年	8.8	48.0	29.3	8.5	2.6	1.4	1.6
	平年	11.4	47.7	28.9	8.7	2.0	0.8	0.6
	前年	6.6	46.2	33.0	10.3	2.7	0.7	0.5
はれわたり	本年	11.8	48.5	25.5	8.6	2.9	1.4	1.3
	平年	-	-	-	-	-	-	-
	前年	8.4	45.6	31.3	10.6	2.8	0.8	0.6

品種名	年次	重量歩合 (%)
		1.9mm 以上
つがるロマン	本年	94.6
	平年	95.9
	前年	94.5
青天の霹靂	本年	95.5
	平年	96.1
	前年	93.1
まっしぐら	本年	94.6
	平年	96.7
	前年	96.1
はれわたり	本年	94.4
	平年	-
	前年	95.9

注 1) 黒石は農林総合研究所の作況試験データ。

2) 耕種概要 播種日：4月15日、移植日：5月20日（4本手植え）、栽植密度：21.2株/m²
 施肥 (kg/a) : 「つがるロマン」0.4+0.2（追肥日7/19、幼穂形成期8日後）
 「青天の霹靂」0.35+0（無追肥）
 「まっしぐら」0.5+0.2（追肥日7/14、幼穂形成期7日後）
 「はれわたり」0.5+0.1（追肥日7/14、幼穂形成期6日後）

3) 平年値は「つがるロマン」が2007年以降(15か年)の平均値、「青天の霹靂」が2015年以降(7か年)の平均値、「まっしぐら」が2007年～2008年および2011年以降(13か年)の平均値。

4) 「はれわたり」は前年値のみ記載。

【概況】

「つがるロマン」は、粒厚別重量歩合のピークが2.1mmで平年並、1.9mm以上の重量歩合は平年より1.3ポイント低かった。

「青天の霹靂」は、粒厚別重量歩合のピークが2.1mmで平年並、1.9mm以上の重量歩合は平年より0.6ポイント低かった。

「まっしぐら」は、粒厚別重量歩合のピークが2.1mmで平年並、1.9mm以上の重量歩合は平年より2.1ポイント低かった。

「はれわたり」は、粒厚別重量歩合のピークが2.1mmで前年並、1.9mm以上の重量歩合は前年より低かった。

令和4年11月4日

水稲作況調査報告（成熟期調査、収量関係調査等）

（地独）青森県産業技術センター農林総合研究所

節間長調査

品種名	年次	生育調査区		節間長				
		稈長 (cm)	穂長 (cm)	第1 (cm)	第2 (cm)	第3 (cm)	第4 (cm)	第5 (cm)
つがるロマン	本年	85.1	19.1	34.1	21.1	16.9	10.5	2.5
	平年	83.4	18.1	33.4	20.2	17.0	10.9	2.0
	前年	83.5	18.7	36.0	20.0	15.7	9.5	2.1
青天の霹靂	本年	85.2	17.9	31.4	20.2	17.8	12.4	3.3
	平年	79.0	17.8	31.2	17.9	16.2	11.2	2.4
	前年	81.0	18.4	33.9	18.2	16.0	10.1	2.4
まっしぐら	本年	85.3	17.7	35.3	20.9	15.3	11.8	1.9
	平年	79.7	17.2	32.9	19.3	15.3	10.4	2.0
	前年	81.5	17.4	35.6	20.0	14.5	9.6	1.8
はれわたり	本年	87.9	16.7	32.1	20.7	18.9	13.0	3.1
	平年	-	-	-	-	-	-	-
	前年	86.0	17.2	34.6	19.1	17.3	11.7	3.0

注1) 黒石は農林総合研究所の作況試験データ。

2) 耕種概要 播種日：4月15日、移植日：5月20日（4本手植え）、栽植密度：21.2株/m²
施肥（kg/a）：「つがるロマン」0.4+0.2（追肥日7/19、幼穂形成期8日後）
「青天の霹靂」0.35+0（無追肥）
「まっしぐら」0.5+0.2（追肥日7/14、幼穂形成期7日後）
「はれわたり」0.5+0.1（追肥日7/14、幼穂形成期6日後）

3) 平年値は「つがるロマン」が2007年以降（15か年）の平均値、「青天の霹靂」が2015年以降（7か年）の平均値、「まっしぐら」が2007年～2008年および2011年以降（13か年）の平均値。

4) 「はれわたり」は前年値のみ記載。

【概況】

「つがるロマン」は、稈長が平年より1.7cm長く、穂長は1.0cm長かった。節間長は、第2及び第5節間が平年よりやや長い～長く、第1、第3節間は平年並、第4節間がやや短かった。

「青天の霹靂」は、稈長が平年より6.2cm長く、穂長は平年並であった。節間長は、第1節間は平年並だが、その他の節間は平年より長かった。

「まっしぐら」は、稈長が平年より5.6cm長く、穂長は0.5cm長かった。節間長は、第1、第2、第4節間が平年より長く、第3節間は平年並、第5節間がやや短かった。

「はれわたり」は、稈長が前年より1.9cm長く、穂長は0.5cm短かった。節間長は、第1節間は前年より短かったが、その他の節間はやや長い～長かった。